

情報公開文書

当科では、静岡県立静岡がんセンター呼吸器外科が実施する下記の研究に参加し、静岡県立静岡がんセンター探索研究倫理審査委員会において一括審査を受けた後、当院の倫理委員会で審査を受けて実施します。

研究期間：倫理委員会審査承認日 ～ 2030年12月31日

〔研究課題〕

肺腺がん手術後症例におけるEGFR検査結果に基づく再発及び予後に関する多施設共同後ろ向き観察研究

〔研究目的〕

本研究は、当院において手術加療を行い肺腺がんと診断された症例のうち、EGFR検査結果が判明している症例を対象とし、後ろ向き観察研究を行うことで変異部位毎の術後再発時期や後治療および死因等の転帰に関する詳細や術後補助化学療法の有効性等を検討することを目的とする。

〔研究意義〕

EGFR検索の行われた肺腺癌術後症例を対象とし、多施設のデータベースを用いて後ろ向き観察研究を行うことで国内リアルワールドデータにおける再発時期や後治療および転帰に関する詳細を検討できる。

〔対象・研究方法〕

本研究は、当院において、2015年1月から2018年12月の間に根治目的の手術を実施された者のうち、病理診断で原発性肺腺がんと診断され、EGFR遺伝子変異検査結果が判明している患者さんを対象とする。

〔研究機関名〕

研究代表者：静岡県立静岡がんセンター 呼吸器外科 大出 泰久

研究責任者：静岡県立静岡がんセンター 呼吸器外科 大出 泰久

共同研究機関研究責任者：島田市立総合医療センター 呼吸器外科 小林 淳

共同研究機関共同研究者：島田市立総合医療センター 呼吸器外科 小澤 広輝

〔個人情報取り扱い〕

研究対象者は、研究用番号を付し匿名化を行う。診療録より研究登録番号に紐づけされた個人識別情報を結ぶ対応表は、各施設の研究責任者が管理し、容易に個人を特定できないように匿名化した状態のデータのみを収集する。各施設の研究責任者は外部とは独立したパーソナルコンピュータでデータを管理し、研究責任者しか知らないパスワードを設定し、コンピュータをセキュリティーの厳重な部屋に保管することにより、情報の漏洩に対する安全対策を講じる。また、対応表は外部には提供することはない。

対象となる患者さんで、診療情報の利用を承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 小林 淳 職名 主任部長

所属： 島田市立総合医療センター呼吸器外科

TEL： 0547-35-2111（代表）